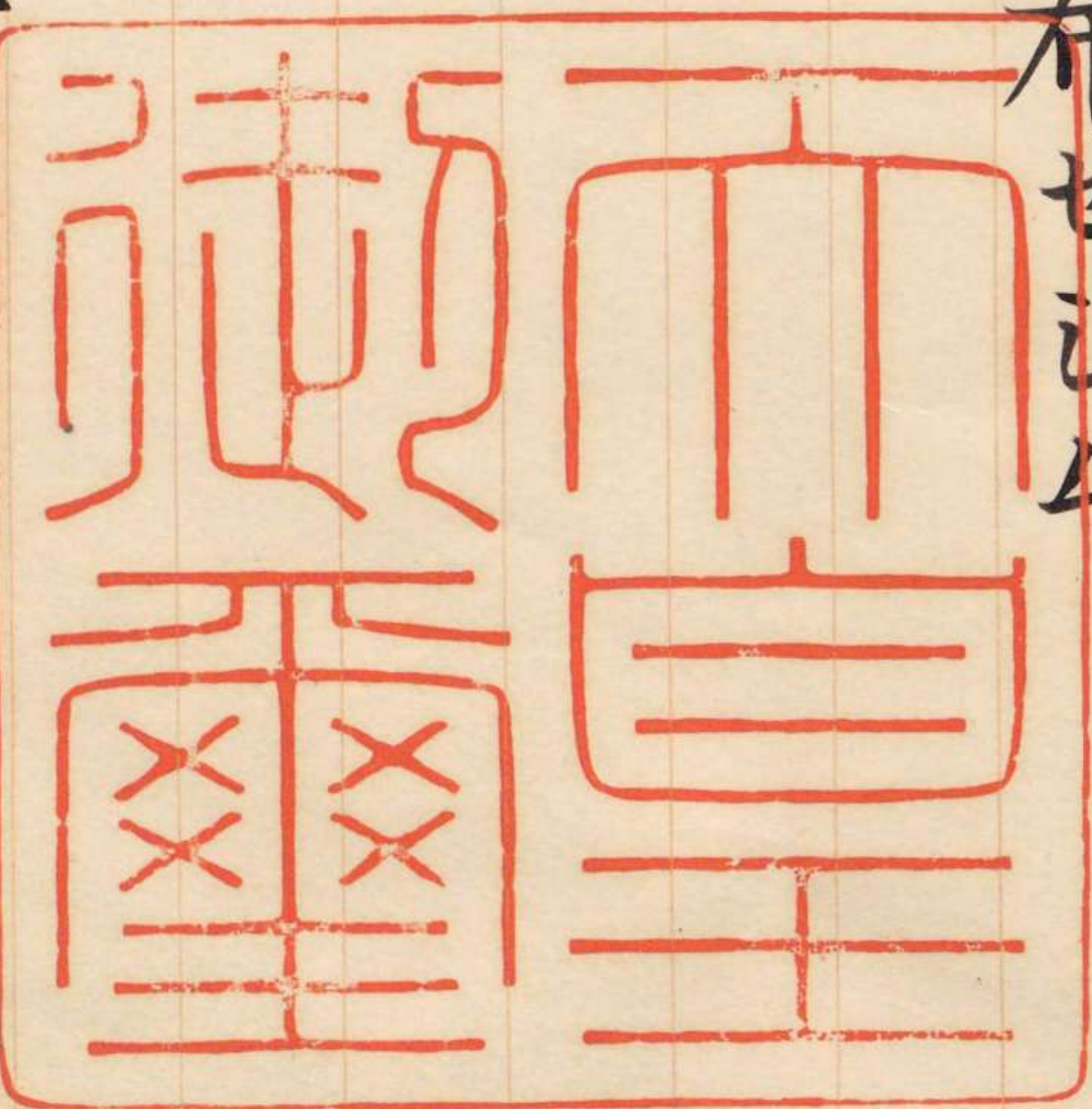


勅令第百三十一号



朕臺灣守備混成旅團司令部條例ヲ裁可  
之茲ニ之ヲ公布セシム

陸 仁



明治二十九年四月六日

陸軍大臣侯爵大山巖

司

勅令第百二十一號

臺灣守備混成旅團司令部條例

第一條

混成旅團長ハ陸軍少將ヲ以テ

之ニ補シ臺灣總督ニ隸シ部下軍隊ヲ

統率シ所轄守備管区内ノ警備及匪徒

鎮壓ノ事ニ任ス

第二條

混成旅團長ハ部下軍隊ノ出戰

準備ヲ整理シ又部下軍隊ノ練成ニ就

キ其責ニ任ス

第三條

混成旅團長ハ守備管区内ニ在

ル陸軍各部各隊ノ軍紀風紀ヲ統監シ  
軍法會議ヲ管轄ス

第四條 混成旅團長ハ守備管区内ノ静謐ヲ維持シ陸軍諸官廨諸建築物ヲ保護スル事ニ任ス

守備管区内ノ静謐ヲ維持スルカ為メ  
兵力ヲ要スル時事急ナシハ直ニ之ニ  
應シテ後臺灣總督ニ報告スヘシ但其  
事所轄管区外ニ涉ル時ト雖モ隣接地  
方ニシテ當該管区ノ團隊長若クハ民

政官ヨリ援助ヲ請求スルトキ若クハ  
猶豫セハ危害ニ陥ルヘキコトヲ察ス  
ルトキ亦同シ

第五條 混成旅團長ハ守備管区内ノ警備及匪徒鎮壓ノ事ニ関シ要スレハ其管区内ニ駐在セル憲兵隊長及陸軍諸官廨ノ長官若クハ其派出員ニ命令スルノ權ヲ有ス

第六條 疾疫其他非常ノ時ニ際シ混成旅團長一時部下軍隊ヲ移轉セシメン

トスルトキ至急ヲ要スレハ之ヲ實行  
シテ後臺灣總督ニ報告スヘシ

第七條 混成旅團長ハ守備管区内ニ在  
ル海軍官憲並ニ民政官衙ト交通シ必  
要ニ際シテハ協議シテ事ヲ處スルヲ  
得但後直チニ之ヲ臺灣總督ニ報告ス  
ヘシ

第八條 混成旅團長ハ隨時ニ部下軍隊  
ヲ檢閲シ其實況ヲ臺灣總督ニ報告ス  
ヘシ

第九條

リ成ル

令部ハ左ノ各部ヨ

一 参謀

二 副官部

参謀  
幕僚  
及副官部ヲ合シテ特ニ  
稱ス

三 監督部

四 軍醫部

五 獸醫部

六 法官部

トスルトキ至急ヲ要スレハ之ヲ實行  
シテ後臺灣總督ニ報告スヘシ

第七條 混成旅團長ハ守備管区内ニ在  
ル海軍官憲並ニ民政官衙ト交通シ必  
要ニ際シテハ協議シテ事ヲ處スルヲ  
得但後直チニ臺灣總督ニ報告ス  
ヘシ

第八條 混成旅團長ハ隨時ニ部下軍隊  
ヲ檢閲シテ臺灣總督ニ報告ス  
ヘシ



第九條 混成旅團司令部ハ左ノ各部ヨ  
リ成ル

- 一 参謀部
- 二 副官部

参謀部及副官部ヲ合シテ特ニ  
幕僚ト稱ス

- 三 監督部
- 四 軍醫部
- 五 獸醫部
- 六 法官部

第十條 參謀長ハ幕僚ノ事務ヲ統監シ  
混成旅團長ニ對シ事務整理ノ責ニ任  
ス

第十一條 幕僚ノ各將校及軍吏ハ參謀  
長ノ監視ヲ受ケ各自擔任ノ事務ヲ掌  
ル

第十二條 監督部長軍醫部長獸醫部長  
及法官部長ハ混成旅團長ニ隸シ各其  
主任ノ事ニ就キ事務整理ノ責ニ任ス  
但監督部長ハ給與上ニ付テハ臺灣總

督府軍務局陸軍部長ノ指揮ヲ受クヘ  
シ

第十三條 幕僚ノ各將校及軍吏並ニ各  
部長ヨリ混成旅團長ニ具申スヘキ事  
ニ就テハ先ツ參謀長ノ承認ヲ得ヘキ  
モノトス

